

AWS 認定 プレミアコンサルティングパートナーの cloudpack ユーザーイベント『cloudpack LIVE 2016』を開催

～ワンストップ開発体制の成果、次世代 MSP への挑戦など cloudpack の全容を披露～

アマゾン ウェブ サービス（以下、AWS）を基盤とした 24 時間 365 日のフルマネージドサービスを提供する cloudpack（運営：アイレット株式会社、本社：東京都港区、代表取締役：齋藤将平）は、cloudpack のお客様と同社のパートナー企業を迎えたユーザーイベント『cloudpack LIVE 2016』を、2016 年 10 月 14 日（金）に虎ノ門ヒルズフォーラムにて開催いたしました。



当日は、2016 年 10 月 15 日で設立 14 年目を迎える、アイレットの過去 1 年の事業展開や新たな取り組みに始まり、デザインセクションとアプリケーション開発セクションの強力なコラボレーションが実現する『ワンストップ開発体制』による成果を発表しました。さらに cloudpack 事業の根幹である大量インスタンスの運用手法の公開や、短期集中の運用が求められるイベント対策チームの取り組み、機械学習による運用の自動化を目指す『次世代 MSP』へのチャレンジなどを紹介しました。イベント来場者は 150 名を超え、講演終了後の懇親会では、企業の枠を超えた情報交換が積極的に行われるなど、大盛況のうちに幕を閉じました。



cloudpack アップデート

cloudpack 基調講演では、過去 1 年のアップデートと称して、お客様のニーズに即した体制強化やサービス提供のスピード・クオリティ向上を目的とした増員計画の進捗状況、さらに新たに提供を開始した各種サービスの概要と導入実績、ホワイトペーパーによる情報公開の取り組みについて紹介しました。また、AWS 導入事例に基づいたカスタマー勉強会『Cloud Leaders Meetup』の開催計画を発表しました。

体制強化を軸とした cloudpack の『総合力』をアピール

最新クラウド導入事例の紹介では、『運用/次世代 MSP への挑戦』『ワンストップ開発の実践』『クラウド移行/構築事例』と 3 つのテーマでセッションを行い、24 時間 365 日対応を行う MSP (Managed Service Provider)、運用業務とサイトの信頼性向上の 2 つの役割を担う SRE (Service Reliability Engineering) 部門の取り組みと cloudpack の運用監視保守の価値、デザインとアプリケーション開発の内製化による実績、クラウド移行・構築の実績などを紹介しました。各セッションでは、導入事例の紹介として cloudpack を利用しているお客様が登壇し、cloudpack との協業内容や成果について語られました。

【導入事例 登壇企業一覧】 (登壇順)

株式会社バンダイナムコエンターテインメント

株式会社 HAROiD

株式会社毎日放送

学校法人近畿大学

株式会社 One Tap BUY

【cloudpack LIVE 2016 について】

実施日時：2016年10月14日（金）15:00～18:00

実施会場：虎ノ門ヒルズ森タワー4F（虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB）

ブース出展パートナー企業一覧



以上

【cloudpack について】

cloudpack は、Amazon Elastic Compute Cloud（Amazon EC2）や Amazon Simple Storage Service（Amazon S3）をはじめとする AWS の各種プロダクトを利用する際の、導入・設計から運用保守を含んだフルマネージドのサービスを提供し、バックアップや 24 時間 365 日の監視/障害対応、技術的な問い合わせに対するサポートなどを行っております。2013 年 6 月 4 日には、AWS パートナーネットワーク（APN）^{（※1）} において、日本初の APN プレミア コンサルティングパートナーの一社として認定されたのをはじめ、その後 4 年連続で認定されています^{（※2）}。

運営会名：アイレット株式会社 <http://www.iret.co.jp/>

所在地：東京都港区虎ノ門 1 丁目 23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー7 階

資本金：7,000 万円

事業内容：クラウド導入事業、モバイルアプリケーション開発事業、システム開発・保守事業、
サーバーハウジング・ホスティング事業

（※1）AWS パートナーネットワーク（APN）とは、AWS のエコシステムを支える重要な独立系ソフトウェアベンダー（ISV）、SaaS ベンダー、PaaS ベンダー、開発者用ツールベンダー、管理/セキュリティベンダーやシステムインテグレーター（SI）、戦略コンサルタント、リセラー、代理店、VAR によって構成されております。

（※2）日本初の 4 年連続での認定は、日本企業ではアイレット株式会社と株式会社野村総合研究所のみです。

Amazon Web Services、アマゾン ウェブ サービス、AWS、Amazon EC2、Amazon S3、および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。cloudpack、クラウドバックの名称は、アイレット株式会社の登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ】

アイレット株式会社 cloudpack 事業部 pr@cloudpack.jp

TEL：0120-677-989（担当：増田・羽鳥） URL：<https://cloudpack.jp/>

お問い合わせフォーム：<https://cloudpack.jp/contact/form/>